

令和3年度（令和2年度実績）みよし市教育委員会点検評価報告について

【作成趣旨】	
「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条第1項の規定に基づき、教育委員会の事務等について点検及び評価を行い、その報告書を議会に提出し、公表していく。	
【構成】	
第1章 教育委員会点検評価報告の概要	
第2章 教育振興基本計画における各事業の実施状況	
第3章 教育委員会の活動等に関する事業実施状況報告	
第4章 学識経験者による意見	
【報告概略】	
1 20の作戦（重点施策）の実施状況報告	
作戦 1	（仮称）子ども総合支援センターでの交流・相談活動の推進 みよし市子育て情報ナビ「みよびよ！」の掲載情報及び機能の充実を図った。ファミリー・サポート・センターによる病児・病後児預かりスタッフ養成講座及びフォローアップ研修は中止した。
作戦 2	放課後児童クラブによる子育て支援の拡充 令和元年度に対象学年を6年生までに引き上げたため、北部小、天王小で定員より多い入室希望があった。2校の入室希望者に対応するため、夏休み期間中に利用人数の少ない他クラブへの移送業務を実施した。
作戦 3	家庭の教育力向上のための啓発活動の推進 広報みよしの中に「はぐくみ」ページを確保し、保護者に向けて、日々の子育ての中で家庭教育の向上につながるヒントやポイントを掲載し、年6回発行した。
作戦 4	困難さを抱える家庭に対する個別支援の充実 小学校のスクールカウンセラーの配置を月に2回6時間から週1回6時間に増やしたことで、発達検査の実施希望や各種相談希望に学校で対応することができるようになった。
作戦 5	主体的・協働的な学びを生み出すための、教員の資質向上への取り組み 新型コロナウイルス感染症の影響により、中止したり、開催方法を変更したりした研修はあったものの、教育課程・評価検討会議では、「指導と評価の一体化を目指して」と題した冊子を作成し、市内教職員へ伝達した。
作戦 6	ICT教育の推進 市内全ての小中学校の校内無線LAN整備と全児童生徒一人一台の学習用タブレットの配備が完了し、令和3年1月から運用を開始した。また、市内全ての小中学校の普通教室に大型提示装置を配備した。
作戦 7	ALT・外国語活動対応非常勤講師による外国語指導の充実 小学校で行うほとんどの授業で、学級担任がALT又は非常勤講師とTTを実施し、中学校において、総授業数の25%をALTと英語科教員がTTで行うことができるようにALTの時間数を配分(年間35時間)した。
作戦 8	道徳教育の研究推進 市主催による道徳推進教師研修会で授業研究を行うとともに、実践事例を市内小中学校で共有した。各校で道徳科資料・書籍購入費を活用し、授業づくり・評価・年間指導計画作成に生かすことができた。
作戦 9	みよし市体力向上計画の推進 市で作成した「ウォーミングアップドリルや運動遊び集」の見直しを図り、新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で、できる運動に取り組むよう活用促進を図った。
作戦 10	個別支援を要する子どもへのサポート体制の充実 不登校児童生徒のための「児童生徒理解・教育支援シート」の作成及び引継ぎを確実に実施した。初期指導教室を教育センター「学びの森」内(なかよし教室)に加え、三好丘小学校内(おかよし教室)にも設置した。
作戦 11	小中学校少人数学級体制の拡大 市内小中学校全学年が35人以下の学級であることを生かし、新型コロナウイルス感染防止対策に取り組んだ。教科によって2学級を3学級に分けて授業を行ったり、広い特別教室を通常の教室として転用したり、教室と廊下を分けるパーテーションを取り外したりして感染防止対策に取り組んだ。
作戦 12	大規模改修による学校施設の整備 三吉小学校増築工事実施設計(南舎・管理棟増築)の業務委託の契約を6月に交わし、3月に設計完了した。

作戦 13	12校の連携強化による教職員の資質向上 教科領域等指導訪問や各校現職研修の授業実践記録を【みよし市 File share】に保存し、いつでも資料を検索できるようにした。
作戦 14	サンライズの生涯学習拠点化の推進 夜間や土曜日に講座を開催するなど、勤労者の生涯学習を支援したり、開催方法を工夫したりして、生涯学習講座を年間157講座企画し、538人の方が受講した。新型コロナウイルス感染症の影響により74講座は中止した。
作戦 15	地域や自主的サークルによる生涯学習の推進 地区文化祭等行政区に対して、3行政区に補助金を交付した。生涯学習発表会の展示発表は予定通り開催できたが、芸能発表は新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。
作戦 16	総合型地域スポーツクラブの育成 学校部活動の在り方の今後の変化を見据え、総合型地域スポーツクラブ等がどのような形で学校部活動に支援(関与)できるか、引き続き検討する。
作戦 17	歴史民俗資料館展示資料の充実 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した講座もあるが、市制施行10周年記念とした企画展「市指定文化財黒笹90号窯跡展」、特別展「下り松瓦窯と西三河の古代瓦」、企画展「ひな人形」等を開催した。
作戦 18	サンライズでの充実した図書館サービスの推進 各種図書館講座を、新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で、規模を縮小して開催した。また、プロポーザル方式により令和3年度から令和5年度までの委託業者を選定した。
作戦 19	ふるさと学習の推進 新型コロナウイルス感染症拡大により、副読本「みよし」の改訂に向けての編集は、令和3年度に延期した。初任者教職員を対象にした研修「みよしを知ろう」は、副読本「みよし」を活用して実施した。
作戦 20	学校ボランティアをきっかけとした地域教育力の結集 「みよし未来塾」を冬休み3日間に延べ44人の中高生が参加した。コミュニティ・スクール構想を踏まえ、設置に向けて検討するとともに、学校運営協議会、地域学校協働本部設置に向けた要領・要綱を作成した。

2 学識経験者による意見

(1)「みよし市教育振興基本計画の令和2年度施策実施状況をめぐる成果と課題—学校教育を中心に—」	
名古屋大学大学院 教育発達科学研究科 教授 石井 拓児	
一人一台タブレットや大型提示装置の整備といったICT環境の整備(作戦⑥)、少人数学級(35人学級)の推進(作戦⑩)など、みよし市では、早期から進めてきたことが高く評価できる。ICTについては、教職員による活用の調査を行うとともに、改善すべき課題について精査することが重要である(活用状況の調査・改善、授業の充実)。放課後児童クラブの対象を6年生まで引き上げたこと(作戦②)、日本語初期指導教室の2教室化(作戦⑩)も大いに評価できる。子育てに関する支援(作戦①③④)については、700件にものぼる相談から、今後の対策・対応を考え、手立てを講じる必要がある。教職員の相談窓口等についても速やかに対応すべきである(さらなる相談体制の充実)。また、豊かな体験活動については、コロナ禍における中止であるが、どのような豊かな体験活動ができたのかなど、検証すべき課題は多い。代替的なプログラム等によって、できる限り実施すべきものがある(行事の在り方の検討)。	

(2)「みよし市教育委員会令和2年度分の点検評価と今後の展望について—社会教育・生涯学習を中心に—」	
愛知教育大学 教育学部 准教授 中山 弘之	
コロナ禍により、多くの社会教育施設が不十分な活動しかできなかった中で、感染防止対策を講じた上でサンライズを開館するとともに、各種講座も規模を縮小した上で開催したこと(作戦⑩)は重要である。今後も困難を乗り越えながら社会事業を継続してほしい。また、本と慣れ親しむ環境をつくる上では、身近に図書に触れ、借りられる環境があることが重要である(電子図書館サービスの開始、学校との連携)。コミュニティ・スクール、地域学校協働本部の設置(作戦⑩)に向け、積極的な取組が行われている。今後の進展が期待される。ボランティアの方の協力を依頼するなどして、地域学校協働活動へつなげられないか(できる活動から始める)。作戦⑩と地域部活動に関しては、民間事業者に委託するのではなく、スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブなど、地域のスポーツ関係団体の育成、設備の充実など、スポーツ行政の充実を期待したい(部活動改革検討委員会での検討)。	

※ ()内は今後の方針、取組

20の作戦 成果指標に対する 進捗状況

I 次代を担う子ども をみんなで 大切に育てる

① 子どもを持つ市民の子育て の不安を和らげます

「子育てに関する相談相手がいる」人の割合 (H25:92.8%)

目標(R2)	現状(H30)
95%	91.3%

※ R2は調査なし



② 働きながら子育てをする 市民を応援します

放課後児童クラブの利用児童数

目標(R2)	現状(R2)
478人	602人

達成



③ 子育てに役立つ情報をたく さん発信します

広報と共に配布する家庭教育だ
よりを読んでいる保護者の割合

目標(R2)	現状(R1)
70%	41.3%

※ R2は調査なし



④ 子育てに困っている家庭を たくさんの手で支えます

相談体制の充実

目標(R2)	現状(R2)
速やかに相談がで き、不安を軽減で きるような相談体 制の整備充実	発達・生活相談 539件 発達検査 15件 不登校相談 156件

達成



さらなる充実が必要

⑤ 自ら考える力のつく、楽しい 授業を増やします

「自分の考えを深めたり、広げたりす
ることができている」児童生徒の割合

目標(R2)	現状(R1)
小学校 85% 中学校 75%	小学校 76% 中学校 76%

※ R2は調査なし

⑥ ICT環境を整備し、新たな 学びを創造します

普通教室における大型提示装置
の設置割合

目標(R2)	現状(R2)
80%	100%

達成



⑦ 生きた英語に触れる外国語 学習を充実させます

ALT 及び外国語活動対応非常勤講
師が参加する外国語の授業の割合

目標(R2)	現状(R2)
小学校 100% 中学校 25%	小学校 100% 中学校 25%

達成



⑧ 子どもの心を育てる教育 を大切にします

「いじめはどんな理由があってもい
けないことだと思う」児童生徒の割合

目標(R2)	現状(R1)
小学校 98.0% 中学校 95.0%	小学校 97.0% 中学校 94.3%

※ R2は調査なし

⑨ たくましく健康な子どもを 市全体で育てます

全国体力・運動能力調査の体力
テストの合計点(全国との比較)

目標(R2)	現状(R1)
小中・男女とも 全国を上回る	小男: 全国比△0.6 小女: 全国比△0.5 中男: 全国比△1.2 中女: 全国比△0.9

※ R2は調査なし



⑩ 個別の支援が必要な子 どもを応援します

個別の指導計画の作成割合

目標(R2)	現状(R2)
日本語指導が必要な 児童生徒用 80% 不登校傾向の 児童生徒用 80%	日本語指導が必要な 児童生徒用 100% 不登校傾向の 児童生徒用 100%

達成



⑪ 一人一人が良さを発揮でき る学校づくりをします

35人以下学級を実施している
学年

目標(R2)	現状(R2)
全学年実施	小中学校 全学年

達成



⑫ 安心・安全・快適な学校 環境づくりを進めます

「学校施設が安全・安心・快適
である」児童生徒の割合

目標(R2)	現状(R1)
小学生 87% 中学生 75%	小学生 88% 中学生 84%

※ R2は調査なし

達成



⑬ 12校が「チームみよし」と なりパワーアップします

「先生は自分のよいところを認
めてくれる」児童生徒の割合

目標(R2)	現状(R1)
小学生 90.0% 中学生 80.0%	小学生 86.5% 中学生 84.2%

※ R2は調査なし



II 生涯にわたって 学び続ける 市民を応援する

⑭ サンライズでいろいろな ことが学べるようにします

生涯学習講座を受講した人の数

目標(R2)	現状(R2)
延べ 4,500人	延べ 538人

※ コロナ禍による減



⑮ 市民が発信する生涯学習活 動を応援します

生涯学習活動を行っている団体
の数

目標(R2)	現状(R2)
生涯学習活動 登録団体数 70	生涯学習活動 登録団体数 59

※ コロナ禍による減



⑯ 市民がいろいろなスポーツ に親しめるようにします

総合型地域スポーツクラブで活
動した人の数

目標(R2)	現状(R2)
50,000人	25,159人

※ コロナ禍による減

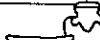


⑰ みよしの歴史や文化を広く 市民に発信します

みよし市の歴史に関心のある市
民の割合

目標(R2)	現状(R1)
有数の陶器産地であった ことを知っている60%	有数の陶器産地であった ことを知っている32%

※ R2は調査なし



⑱ 読書好きな市民が増えるよ うな環境づくりをします

「本を読むことが好き」児童生
徒・市民の割合

目標(R2)	現状(R1)
小・中学生 80% 市民 80%	小・中学生 77% 市民 71%

※ R2は調査なし



III 「ふるさと みよし」を創る 市民を育てる

⑲ みよしのことが大好きにな る学習をします

「みよしのことが好きである」
児童生徒・市民の割合

目標(R2)	現状(R1)
小学生 85% 中学生 85% 市民 95%	小学生 93% 中学生 85% 市民 91%

※ R2は調査なし



⑳ 地域の人と一緒に学ぶ学校 づくりをします

学校ボランティアを活用する取
り組み

目標(R2)	現状(R2)
地域学校の連 携を促進する 地域コーディネー ター 中学校区1名	R3からモデル校 に地域コーディネ ーターを配置。

